昭和40年春季年会（東京）

講演予稿集

於　東京大学理学部2号館

日本天文学会

目　　次

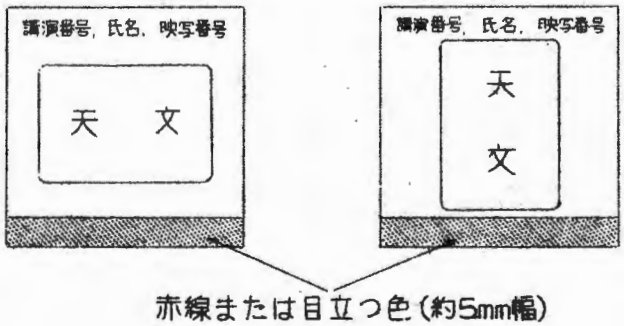
	講演番号	概略内容分類	頁
3月1日午前	1 — 18	恒星系・星雲・星間物質	2
3月1日午後	19 — 27	電波天文学	7
	28 — 30	恒星内部構造	12
3月2日午前	31 — 35	太陽系	14
	36 — 45	太陽物理学	15
3月2日午後	46 — 58	恒星大気	19
3月3日午前	59 — 74	位置天文学	24
3月3日午後	シンポジウム		

註 ： 講演所要時間の前の [ス] の印は，スライドを使用するもの

スライド映写希望者におねがい

スライド映写にあたって，順序，表裏，上下等をまちがえないために，スライド板に下記のような説明と，記号をつけて下さい．

下の図は映されたものが，こうあってほしいと思うようにスライド板を手にとった状態です．このむきで下図のように上左から，講演番号，氏名，映写番号を右へ順に記入し，さらにスライド枠の下端に5mm 幅の赤線を，たとえばマジックインキで，1本入れます．もし，枠の地色が赤に近かければ，暗いところでよく見分けられると思われる色を任意に選んで下さい．



昭和24年5月18日第3種郵便物認可・天文月報第58巻第4号附録・昭和40年3月20日発行

日本天文学会 1965年 春季年会
プログラム

◇日　時　　昭和40年5月7日（金），8日（土），9日（日）

◇場　所　　東京都文京区本郷7丁目3の1，東大理学部2号館講堂

	午前（9時より）	午後（1時より）	夜
7日（金）	研究発表	研究発表	
8日（土）	研究発表	研究発表	懇親会
9日（日）	研究発表	シンポジウム	

★ 講演申込がかなり多くなりましたが，なるべく2会場に分けない方がよいとの会員諸氏の意見により，時間割りはいつもより窮屈になっておりますので，講演者は，**時間厳守**に御協力をお願いします．またお申込みの所要時間を減らしたのがあります．御諒承下さい．

★ 7日正午より評議員会，8日正午より総会，9日正午より理事会を開催します．

第 1 日　5 月 7 日（金）

〔午前〕（9時より）　分

1. 小暮智一（京大理）：星雲電波源の進化 I …… 8
2. 赤羽賢司，高橋孝雄（東京天文台）：IC 443 附近の中性水素ガスの観測 …… 7
3. 高窪啓弥（東北大理）：星間ガスの random motion の非等方性 …… 7
4. 上条文夫（東大理）：星間吸収線 4430 A の生成因 …… 5
5. 高窪啓弥，田村真一（東北大理）：惑星状星雲の life time …… 7
6. 藤本光昭（名大理）：渦状星雲の大質量核の形成 …… 8
7. 藤本光昭，宮本昌典*（名大理，*東京天文台）：棒状銀河系の複合モデル I …… 8
8. 高橋清（和歌山大）：回転流体の平衡形状の系列（楕円小宇宙の進化との関連で） …… 8
9. 前沢潔（山形大）：磁場を有するガス球の不均一回転 II …… 8
10. 清水曞（京大理）：Random Forces の効果 …… 8
11. 今川文彦（京大理）：NGC 6882 の UBV 測光 …… 5
12. 横尾武夫，清水曞*（大阪学芸大，*京大理）：M 33 の写真測光 …… 7

〔午後〕（1時より）

13. 早川幸男，松岡勝，山下広順，藤本光昭，杉本大一郎（名大理）：銀河X線の起源 …… 10
14. 北村静一（大阪科学教育センター）：速度楕円体分布における Fokker-Planck 方程式の解 …… 8
15. 青木信仰（東京天文台）：平面内に質量分布をもった galaxy に対する速度分布函数 …… 8
16. 高瀬文志郎（東大理）：ケフェウス型変光星のK項について …… 7
17. 菊地仙（東大理）：星間雲の収縮について …… 10
18. 劉彩品（東大理）：銀河系外星雲 NGC 5055 の光度分布 …… 7
19. 田中利一郎（花山天文台，新潟大）：S成分源のモデルについて …… 7
20. 高倉達雄（東京天文台）：太陽電波II型バーストの発生可能な周波数範囲について …… 10
21. 甲斐敬造（東京学芸大）：熱電子が入射波の偏波状態に及ぼす影響について …… 8
22. 柿沼隆清（空電研）：Magnetoionic mode coupling について …… 10
23. 土屋淳，長根潔（東京天文台）：17 GC/S に於ける天空温度の測定 …… 8
24. 土屋淳，渋谷暢孝（東京天文台）：デシメートル波干渉計と 600 M c/s 帯の太陽電波フラックス …… 8
25. 森本雅樹（オーストラリア C.S.I.R.O.，東京天文台）：たくさんのアンテナをもった電波干渉計のトラッキング装置 …… 5
26. 森本雅樹（オーストラリア C.S.I.R.O.，東京天文台）：たくさんのアンテナをもった電波干渉計の位相校正の一方法 …… 5
27. 森本雅樹（オーストラリア C.S.I.R.O.，東京天文台）：たくさんのアンテナをもった電波干渉計のサイドローブについて …… 5

28. 杉本大一郎（名大理）： 星の進化の自動計算…… 5
29. 尾崎洋二（東大理）： 自転星の大気について…… 8
30. 須田和男（東北大理）： 原子核の大きさを考慮した Thomas-Fermi 状態方程式とその完全縮退星の質量限界への影響…… 8

第 2 日　5 月 8 日（土）

〔午前〕（9時より）

31. 田中済（東大理）： 木星大気中の水素分子の量について…… 8
32. 田中済（東大理）： PbS を使った赤外分光器 …… 8
33. 関口直甫，宮本文子（東京天文台）： 月面小孔の形状…… 8
34. 宮本正太郎（花山天文台）： 火星における季節風の反転について…… 7
35. 宮本正太郎（花山天文台）： リッター火口底の地質学的特性について…… 7
36. 松丸勝，江沢正（防衛大）： 6 インチ赤道儀に付けたビジコンカメラによる太陽面ルーチン観測…… 8
37. 石塚睦，堀井政三（生駒山太陽観測所）： コロナグラフの新架台…… 7
38. 松丸勝，江沢正（防衛大）： H_α フレアパトロールを無人化するための予備的モデル実験…… 7
39. 小平桂一（東京天文台）： 太陽のブライトリングのモデル…… 5
40. 小平桂一（東京天文台）： 太陽紫外スペクトルの λ2085 A における不連続…… 6
41. 野村勉*，久保田諄*（奈良学芸大，花山天文台）： 太陽紅炎スペクトルの輝線プロフィールについて…… 5
42. 末元善三郎（東京天文台）： 彩層の微細構造の観測…… 8

〔午後〕（1時より）

43. 牧田貢（東京天文台）： 彩層スピキュールの CaH, K 線 …… 8
44. 神野光男（花山天文台）： スピキュール構造をもった上部彩層のモデル…… 8
45. 石沢俊亮（京大理）： 彩層の最下層における球対称からのずれについて…… 8
46. 成相恭二（東京天文台）： A 型特異星の UV スペクトル…… 8
47. 大沢清輝，西村史朗，市村喜八郎（東京天文台）： A 型特異星 HD 221568 の変光…… 5
48. 近藤雅之（東京天文台）： 63 Tau の連続スペクトル …… 5
49. 藤田良雄，辻隆（東大理）： 炭素星における C^{12}/C^{13} の比量について …… 8
50. 藤田良雄（東大理）： 低温度星の赤外エシェル・スペクトル…… 8
51. 藤田良雄（東大理）： 炭素星のスペクトル解析と分散度…… 8
52. 辻隆（東大理）： 星の大気に於ける分子の解離平衡 III（太陽大気中の分子組成）…… 8
53. 内海和彦（東大理）： 炭素星の眼視域スペクトル…… 8
54. 北村正利（東京天文台）： 近接食連星 DI Peg の光度曲線の解析 …… 8
55. 上野季夫（京大理）： 光の多重散乱におけるエネルギー保存則について…… 8
56. 藤田長子，海野和三郎*（東大生研，*東大理）： 太陽大気の line blanketing effect …… 8

57. 海野和三郎，岡本功（東大理）： 大気の非定常乱流による音波発生…… 8
58. 足立暁生（日本 IBM）： Film-Scanner による写真測定…… 8
59. 関口直甫，松本惇逸（東京天文台）： 地球自転の模型実験装置（II）…… 8
60. 飯島重孝，藤原清，原孝，酒井照夫（東京天文台）： Pulsed Oscillator を利用した JJY の精密受信…… 7
61. 山崎昭，仙田昭夫（水路部）： 人工衛星の同時観測予報…… 8

第 3 日　5 月 9 日（日）

〔午前〕（9時より）

62. 松波直幸，飯島重孝（東京天文台）： 月の子午線観測結果の再整約…… 8
63. 飯島重孝，渋谷五郎（東京天文台）： 東京プラハ間，短波秒信号の実効伝播時間（1）…… 8
64. 飯島重孝，岡崎清市（東京天文台）： 拡張オルロフ平均とその特性…… 8
65. 虎尾正久，岡崎清市（東京天文台）： 時刻観測から求めた平均極位置の永年変化について…… 8
66. 原田健久（国土地理院）： 日本一等三角網による地殻の水平変動（1）…… 8
67. 小野房吉（水路部）： JJY 標準電波秒パルスの記録方式 …… 8
68. 若生康二郎（緯度観測所）： ILS の赤緯系 …… 8
69. 切田正実，村上源吉（緯度観測所）： 水沢 PZT 乾板膜面の歪の測定（II）……10
70. 村上源吉（緯度観測所）： 水沢 PZT 星の修正固有運動について……10
71. 後藤進，切田正実，高橋久太郎（緯度観測所）： 水沢 VZT，FZT 及び PZT による緯度観測値の地上風による影響について…… 8
72. 須川力，北郷拓（緯度観測所）： 緯度観測における VZT と FZT の器械比較の問題……10
73. 阿部茂（緯度観測所）： VZT に依る緯度観測に及ぼす星対の光度差の影響 …… 8
74. 奥田豊三，須川力，高木重次，弓滋，古川麒一郎（緯度観測所）： アストロラーブ観測データ処理の自動化…… 8

〔午後〕（1時より）

◇シンポジウム

天文学研究将来計画について